



祝 敬老の日

いつまでもお元気でね

山代会長より記念品を受け取る有帆地区男性最高齢の石橋正治さん



突撃！
インタビュー



米寿の皆さんに
聞きました！



黒田 ハツ子さん

元気の秘訣★体を動かす
週1回お買い物に行く
今後の抱負★これからも長生して
妹とたくさん話をしたい

山田 綾子さん

元気の秘訣★野菜づくり
野菜中心の食事
今後の抱負★健康に気を付けて
頑張っていきたい

藤井 久代さん

元気の秘訣★旬のものを食べる
毎日歩く(約4000歩)
今後の抱負★健康で美しく老い、
ピンピンコロリを願う

令和2年度敬老会を9月21日(月・祝)に有帆コミュニティ体育館で開催し多年にわたり社会のために貢献されました高齢者を敬愛し、長寿をお祝いしたいと予定しておりましたが、新型コロナウイルスの感染拡大で全市中止となりました。そこで、自治会長さんや福祉員さんにご協力をいただき、有帆校区の75歳以上の方(752人)にお祝いの品をお届けいたしました。

今年度の有帆校区最高齢者は、男性が石橋正治様(98歳)、女性が木場フジミ様(100歳)で、米寿の方が31人でした。皆様心から敬意を表したいと存じます。

来年度は会場内が笑いの渦で包まれるような楽しい敬老会を開催したいと思います。元気なお姿でたくさんの方にお会いできる事を願っております。

(有帆地区社会福祉協議会会長 山代幸男)



おいでませ 公民館



今年の夏休みは8月1日から16日までと例年より短く、毎年夏休み期間中に行う小学生を対象にした講座も残念ながら規模を縮小しての開催となりました。講座に参加してくれた子どもたちが最後に「また来年のこども教室も来るー！」と笑顔で言ってくれた事にとっても元気をもらいました。子どもは地域の宝物。そんな子どもたちがすくすくと成長できる有帆をこれからも地域全体で作り守っていきたいですね😊

みんなでチャレンジ！こども教室



一生懸命仕上げた自信作

毎年恒例の夏休みこども教室。今年は習字教室と卓球教室を開催しました。8月3日の習字教室では、夏休みの課題作品に挑戦しました。

書道家の網屋春麗先生の指導で、線のとめ・はらいや手の動かし方などを学び、課題の清書に取り組みました。約2時間、集中力を切らさなかった子供たち、本当によく頑張りました！みんな力強く立派な作品に仕上がりました♪

8月5日の卓球教室では、有帆公民館卓球クラブの皆さんの指導のもと、素振りやラリーの練習をしました。



マシンを使った練習に笑顔

はじめはなかなか上手に打ち返せなかった子どもたちですが、練習を重ねるにつれてだんだんラリーが続くようになり、卓球マシンを使った練習でも何球も打ち返すことができるようになって嬉しそうにラケットを構えている姿が印象的でした♪また来年のこども教室でもたくさんの笑顔に会えることを楽しみにしています😊



ラケットの角度を教わる子どもたち

子どももママも楽しい時間を♪



みんなで楽しく自己紹介

7月8日、今年度の「公民館de子育て応援カフェ」がスタートしました！この日は、手遊び歌や絵本の読み聞かせ、サイコロトークなどで皆さんと楽しい時間を過ごしました。今回最年少の桃李くん(3ヶ月)、昨年度はママの



ご機嫌な桃李くんお腹の中で参加してくれていました！元気に生まれ、こうして今回会うことができ本当に嬉しい限りです♡皆さん約半年間よろしく申し上げます♪



利用者の皆様へ

新型コロナウイルスの感染拡大防止対策に伴い、8月24日から9月22日まで休館となり大変ご迷惑をお掛けしました。9月23日より開館となり利用者の皆様には感染拡大防止対策にご理解をいただき誠にありがとうございます。今後も体調確認やマスクの着用、手洗い、消毒、換気、距離の確保などにご協力を賜りますようお願い申し上げます。自分や大切な人を感染から守り、健やかな日々を過ごせますように。

ホームページにも講座の様子や受講生募集等の情報を掲載しております。ぜひご覧ください♪

有帆公民館

検索



知っちよる有帆

杵築神社と公園

杵築神社は、別府八幡宮の末社で祭神は素戔嗚尊(すさのおのみこと)、大己貴命(おおなむちのみこと)、少彦名命(すくなひこのみこと)の三座です。社伝によると寛弘元年(1004)に出雲の国杵築より勧請(かんじょう)創建したといわれ、一説には、岩崎寺の守護神として近江国坂本(今の滋賀県大津市)の日吉神社より勧請したとも伝えられ、古来山王権現社と通称されました。

明治維新の神社整理により、権現の仏名を止め大己貴命(大国主命)によって杵築神社と改称されました。



杵築神社拝殿



芭蕉の句碑

鳥居には「山王権現奉寄新華 正徳5年(1715)乙未6月吉祥日願主氏子中」の銘があり、境内には芭蕉の句碑「猶見だし花にあげゆく 神の顔」は、幕末から明治時代に俳句の同好者が建立したものです。

杵築公園は、昭和5年(1930)10月以来、その神社境内を拡張して梅と桜を植えて公園としたもので、花見の季節には華やかになります。

(参考文献・今、ふりかえる小野田)

江戸時代から続く!? 伝統を守り続ける杵築の「牛祈禱」

7月20日、杵築自治会で「牛祈禱」が行われました。起源は定かではありませんが、言い伝えによると江戸時代頃から行われていると言われ、ある時期に農業用に飼育していた牛馬に疫病が流行し、たくさんの牛馬が命を落としたため、山王山に牛馬塚を設けて、供養と安全を祈願したとされているそうです。身近に牛馬がいなくなった現代においては、家内安全・無病息災・豊作などの祈禱とペットなど動物の供養として行われています。



岩崎寺の住職を招いて御祈禱

口伝えのものが手書きでまとめられ、平成12年に現在の形になったそうです。全11ページにわたり祭事ごとに実施要項が事細かに記されていて、その年の当屋はこれをもとに各祭事の準備などにあたります。

杵築自治会の「祭事当屋心得帳」

当日、当屋宅での御祈禱を終えると、一行は山王山の頂上付近の牛馬塚へ。そこで五色旗やお供え物を供え、参拝します。参加された下井直美さんは、「6年前にこちらに戻ってきて、今回で2回目。山に登るといっては聞いていましたが、想像以上に大変です。」と笑顔で話されていました。また、自治会長の縄田哲生さんによると、今年はこのコロナ渦でできませんでしたが、こういった祭事のあとには必ず皆さんと飲食を共にし親睦を深めているのだそうです。



険しい山道を進み、牛馬塚へ



牛馬塚にお供え

時代とともに古くからの祭事や行事は衰退の一途をたどる中、地域の、そして人と人とのつながりを大切に守ってきたからこそ、大変な苦勞をしながらも皆で協力し合い絶やすことなく現在までこのような形で受け継がれているのではないのでしょうか。



行事予定

【10月～12月】

1,696世帯 人口 3,733人
男 1,812人 女 1,921人
(9月1日現在)

10月

- 2日(金) 英会話カフェ
- 9日(金) 男性料理教室
- 12日(月) 薬膳料理教室
- 13日(火) 知って得する講座(血管若返り)
- 14日(水) 子育て応援カフェ
- 22日(木) シニアのための体の使い方教室
- 27日(火) 松の剪定教室
- 28日(水) 歴史探訪講座(高千帆の史跡散策)
- 30日(金) まなビト・ふれ愛カフェ～防災さんぽde減災マップを作ろう～



11月

- 8日(日) 有帆川の清掃
- 9日(月) 薬膳料理教室
- 10日(火) 知って得する講座(ウォーキングのすすめ)
- 11日(水) 子育て応援カフェ
- 13日(金) 男性料理教室
- 17日(火) まなビト・ふれ愛カフェ～防災さんぽde減災マップを作ろう～
- 26日(木) シニアのための体の使い方教室



12月

- 1日(火) まなビト・ふれ愛カフェ～防災さんぽde減災マップを作ろう～
- 3日(木) まなビト・ふれ愛カフェ～わがまち有帆の年中行事～
- 7日(月) 薬膳料理教室
- 8日(火) 知って得する講座(見えない世界から学ぼう)
- 9日(水) 子育て応援カフェ
- 11日(金) 男性料理教室



★秋の花壇コンクール 努力賞受賞★

6月に植え替えを行い、大切に育ててきた公民館前の「ふれ愛ガーデン」、市主催の秋の花壇コンクールが9月に行われ努力賞を受賞しました。植え替えをはじめ、苗を分けてくださったり、肥料をまいてくださったり、ご協力いただいた花壇ボランティアの皆さん、地域の皆さん本当にありがとうございます。今後も心を和ませるような「ふれあいガーデン」を作っていきたいと思っておりますので、お立ち寄りの際はぜひ花壇を覗いてみてください♡



審査前の「ふれ愛ガーデン」

♡ あいほ♡ ふるさと絆「ルー」

①私の信念又は好きな言葉 ②地域への思い ③次にリレーする人へ一言

<p>31 藤本 秀雄 (フジキン)</p>  <p>① ルールは守る</p> <p>②山紫水明の地、蛍が飛び交い朝夕の鐘の音、穏やかな田園風景。地区社会福祉協、自治協、育友会など老若男女の活動、活気にあふれいい所です。</p> <p>③有帆公民館の元館長。現在二期目の大休団地自治会長など多方面で活躍中です。</p>	<p>32 橋口 秀昭 (はっしやん)</p>  <p>① 道 (ONE for ALL)</p> <p>②有帆に住んで12年余り、地域の方との交流を深めたいとボランティア活動に参加(楽しい思い出一杯)。今は自治会で少しでもお力になればと思っています。</p> <p>③とても温和で何事にも積極的な頼りになる彼岸田自治会長の久坂さんです。</p>	<p>33 久坂 和也 (カズー)</p>  <p>① 特になし 「あるがまま」です</p> <p>②地域行事では老若男女入り乱れて準備～楽しむ～片付けまで活力溢れた地域だと思います。地域の方々の輪がますます拡大することを願っております。</p> <p>③人生においても地域活動においても私の大先輩であり従兄の藏重正好さん。頼りにしています。</p>
--	--	--

大休団地の「はっしやん」さんにバトンタッチ

彼岸田の「カズー」さんにバトンタッチ

⇒ 次号、梅田の藏重さんへ続く